

2016年5月30日

SUBARU WRX STI がニュルブルクリンク 24 時間レースでクラス優勝

富士重工業のモータースポーツ統括会社であるスバルテクニカインターナショナル*1 が市販車ベースのレースカー「SUBARU WRX STI NBR チャレンジ 2016」で出場した第 44 回ニュルブルクリンク 24 時間レース(ドイツ、5 月 26 日～29 日)において、SP3T クラス*2 で優勝を果たしました。

「SUBARU WRX STI NBR チャレンジ 2016」(カルロ・ヴァン・ダム/マルセル・ラッセー/ティム・シュリック/山内英輝)は、予選クラス 2 位の位置からスタート。レースは、スタート直後に雹や雷雨を含む悪天候によってレースが 3 時間にわたって中断されるなど混乱を極めました。ヴァン・ダムがクラッシュ車両を巧みに避け、山内がクラス首位を奪取するなど SUBARU STI チームはチーム力を発揮し、24 時間で合計 121 周(約 3,070km)を走破しました。SUBARU STI チームと SUBARU WRX STI のクラス優勝は、2015 年に続く 2 年連続で、2011 年の初優勝以来 4 度目となります。

今回のクラス優勝で、WRX STI AWD スポーツパフォーマンスが「究極の一般公道」とも言われるニュルブルクリンクサーキットにおいても高次元で発揮されることをあらためて実証することができました。

今後も富士重工業と STI は、モータースポーツを通じてスバルがお客様に提供する価値である「安心と愉しさ」を確かなモノづくりで実現し、世界中のお客様のご期待に応えていきます。

<車 両> SUBARU WRX STI NBR CHALLENGE 2016

<総 監 督> 辰己英治

<監 督> 菅谷重雄

<ドライバー> カルロ・ヴァン・ダム(オランダ)、マルセル・ラッセー(ドイツ)、ティム・シュリック(ドイツ)、山内英輝
レース詳細については、下記オフィシャル WEB サイトをご覧ください。

【スバルモータースポーツマガジン】 <http://www.subaru-msm.com/2016/nbr/>

【スバルオフィシャルサイト NBR CHALLENGE 2016 特設ページ】 <http://www.subaru.jp/nbr24h2016/>

*1:スバルテクニカインターナショナル(株)(代表:平川良夫、東京都三鷹市、略称:STI)

*2:排気量 2 リットル以下のターボ車のクラス

